

福王寺だより

今回からはお寺のご案内を、時間があれば新聞形式でお届けしようと思っております。寺院での出来事や案内を皆様に届けることが出来ればと思っておりますので、お付き合いよろしくお願いたします。



下座行つてなに？

福王寺では、年に三度「下座行」のお願いしております。高野山の修行では、どんなに忙しくても必ずこの「下座行」を行います。簡単に言えば「掃除」あるいは「お参りする場所を整える」行いを通して心磨く行です。お寺にはたくさんの方が願いを込めてお参りします、そうした皆さんのお寺を綺麗にするこゝと、またご先祖様をお祀りしているお寺を綺麗にすることは、お互いが助け合う布施の行いでもあります。

では、**どうして下座と書くのでしょうか。**

それは、「**ぞせて頂くと**いう心」を養う事にあ

ると思っています。

私たちは、欲の心からどうしても「入り高く見られたい」、「汚い行いはしたくない」、誰かがやつてくれる」と自分で出来ることをやらない高慢な心を持つています。

ある方は毎日ゴミ袋を持って散歩に出かけるそうです。見かけたゴミを当たり前のように拾って、家に帰って片づける。

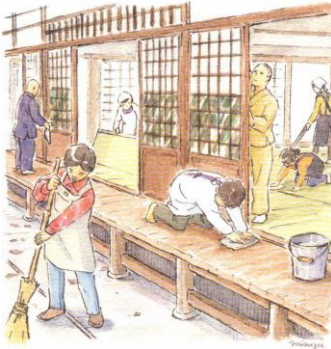
いつも歩く道は綺麗な方が良いし、皆も綺麗な方が喜びます。テレビで映るアジアの大半の道はゴミだらけです。気をつければ綺麗な道でいるのに、ポイ捨てをしてしまう心もあるのが私たちです。

そうした誰のかもわからないゴミを当たり前のように捨てる謙虚な心、姿勢を人の上下関係に関わらず下座に立つて育てるのです。

トイレに入つてスリッパが揃っていないれば次のひとの為に揃えてあげる、便所の掃除もそうです。掃除してくれた人がいるから綺麗に使える事を感謝し

なくてはなりませんし、自身も進んで行わなければなりません。

そういった心の修行が「下座行」であると思えます。年々下座



行の方が高齢になつてきております、どうか地方からでもお集まりいただきたく存じます。

十一月の行事のご案内

十一月五日 午前九時

第三回下座行

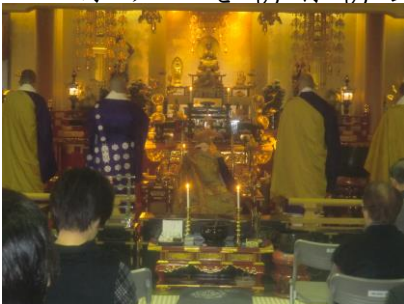
第三回目の下座行です。上記の下座行について書いた文面のように、先祖様に供養すると同時に心を磨きましよう。

十一月十七日 午前十時

報讃会

今年最後の大法会です。網走の管内の各寺院様、布教師様をお招きし、一年の感謝を込めて祈りを捧げます。

理趣三昧という密教の法会を執ります。



寺院からのお知らせ

秋彼岸

今年も無事に秋のお彼岸の法会を執行することができました。皆様のお参り、お手伝い本当にありがとうございます。

今年是有志の方が、永代供養塔の周りの雑草を取りに来て下さいました、ありがとうございました。



北海道八十八カ所霊場 十周年

北海道八十八カ所霊場が開設され早十年が経ちました。本当に月日が経つのは早いと感じます。十年という歳月の中で、福王寺にも様々な縁がありました。歩いて巡拝された方、その方を見かけたので接待を置いてい



真久寺にて 柴燈護摩

方、車を改造して寝られるようにして寺日記をつけている方、福王寺のお守りを買おうと利益があつたので、道東方面に仕事に来られると必ずお守りを買いに來る方、歴史も浅くたくさんの方が巡拝に來られる霊場ではありませんが、北海道の霊場として様々な方が祈りに來られることは、有り難いです。

また十周年は旭川の真久寺で執行され、福王寺からもお参りさせて頂きました。

大勢の方が、私たち北海道の地、福王寺にもお参りに来て頂ければと思っております。

北海道の台風

今年、例年になく北海道に台風が直撃し、多大な損害がでた年となつてしまいました。檀家さんの中でも大変な思いをされていた方があつたと思います。お見舞い申し上げます。

福王寺に限っては、境内の桜の木が折れ、有志の方に切つて頂いた程度で済みました。桜も大分高齢なので、少しずつ倒して行かなければなりません。

「台風災害はほかの地域の事と思っておりましたが、これからは温暖化もあつて常に視野にいれて行かなくてはならない」とある方が言っておられました。私たちも台風についてもっと身近に感じなければならぬと思います。北海道各所の一日も早い復興を祈念いたします。合掌

北見別院について

建物は完成しましたが、荘嚴がまだ完成しません。薬師如来の分身の奉納の件も一部改正したいと思っておりますので、改めてのご案内と致します。